

## 海外での語学研修前に、調べ学習で活用しました。

### 長野清泉女学院中学・高等学校

利用セット「オセアニア・南極・北極セット 中学校向け」

平成 28 年度 3 学期(平成 29 年 1 月 19 日～3 月 9 日)

学校司書の吉田比呂美さんに伺いました。

**Q** 学校図書館セット貸出しを申し込まれた理由を教えてください。

**A** 2 回目になりますが、オーストラリア語学研修事前学習のためにお借りしました。1 回目を見ていた担当の先生からの希望が出ていました。本校は、国際社会にも目を向け、英語に力を入れているので、特に洋書絵本を多くの生徒が見たいのでは、と思いました。

**Q** どのように活用されましたか？

**A** 中学 3 年生のオーストラリア語学研修事前学習では、ネットと本の両方を使うことになっていました。近隣の公共図書館からも借りて、提供しました。調べ学習は長期にわたるので、私自身も勉強しました。生徒が直接利用しないときには、図書館に展示しました。

**Q** どのような点を工夫されましたか？

**A** 調べ学習では、研究テーマがおおよそ決まった時に、そのクラスの図書委員と一緒に、借りている本全ての中に、必要なキーワードが書かれている本がないかを見つけ出し、各自の研究用プリントのコピーに、書名を書き込み、一人一人に渡しました。調べる本がないと言っていた生徒にも、こんな本があるよと伝えられたと思います。また、あるテーマを調べる時に、全く関連がないと思われた本の中に、重要なことが書かれている、ということに気がついた生徒がいて、良かったと思います。

展示では、豪日交流基金からお借りしている「オーストラリア体験セット」の中の国旗、地図、動物写真と一緒に展示することで、雰囲気を取り上げました。別のセットのこともお話ししますが、「東アジアセット 中学校向け」を借りた時には、文化祭の一般公開日に図書館のイベントとして、国立博物館からお借りした韓国の民族衣装と一緒に韓国絵本と日本語訳の絵本を展示しました。



豪日交流基金の「オーストラリア体験セット」と一緒に展示。



「東アジアセット」は、韓国の民族衣装と一緒に展示。

**Q 生徒さんたちの反応はいかがでしたか？**

**A** 該当のクラスは、本への興味が深まったと思います。今まで借りなかったジャンルの本の貸出冊数が増えました。小説の読解で言う、行間を読むことができるようになるためには、学校図書館で本を読みこむ体験、調べものの体験の機会が必要です。調べものはネットでを行う時代ですが、本のかも理解してくれたように感じました。

**Q セット貸出しを利用する学校にアドバイスがあればお願いします。**

**A** 長期間にわたり借りることができるのは、メリットが大きいと思います。世界の国々について学べる本や現地の絵本などを手に取ることができる機会ですから、学校教育の様々な場面で活用していくことが必要だと思います。生徒は、国際子ども図書館のラベルの付いた本を見て、その図書館に行ってみたいと話したり、本を借りることができる「事に驚いたりしていました。生徒の図書館に対する夢を広げたと思います。気軽に利用してもいいのではないかと思います。



図書館での本の展示の様子。



南極に昭和基地が開設されてから 60 周年の年でタイミングよく本が展示できました。

<sup>i</sup> 国際子ども図書館の資料は、基本的に個人への貸出は行っていません。学校図書館セット貸出しでは、学校図書館に対して資料を貸し出すことで、全国の生徒さんのもとへ世界の本を届けています。